



べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子 ○思いやりのある子
- 最後までやりぬく子 ○体をきたえる子

令和3年4月27日

発行責任者 松原 康雄

令和3年度のスタートにあたって

校長 松原 康雄

4月6日、例年になく多くの残雪が残る中、これから始まる学校生活に胸をふくらませた新1年生13名が入学し、令和3年度がスタートしました。また在校生も一つずつ学年が上がり、少し誇らしげな表情で新学期を迎えました。4月は、授業だけでなく学級活動や委員会活動でも忙しく、校内には子どもたちの元気な声が響いています。昨年度は4月中旬から新型コロナウイルスのため臨時休業となりましたが、今年度は感染防止に努めながらも子どもたちは学びを進めることができ、本当によかったと思っています。

さて、先日のPTA総会の中でもお話ししましたが、留寿都小学校では今年度も『認める、励ます、ほめる』を基本姿勢として子どもたちと接し、子どもたちの自尊感情を育て、学校生活への意欲を高めていきます。また将来、子どもたちが広い社会に出て行くことを考えると、自ら考え決定し、行動できる力を育むことが大切だと考えます（この力を『自己指導能力』といいます）。そのため、自分なりのめあてを持たせ、その実現に向け行動したり友達と協力したりしながら取り組み、その結果を次に活かしていく営みを学級活動や授業の中で設けていきます。また同時に児童一人一人に目を向け、『教師と子ども』、『子ども同士』が互いに尊重する学校づくりを進めていきます。

基本姿勢 『認める・励ます・ほめる』

<今年度の重点目標>

『自己指導能力を育む教育活動の推進』

低学年：学級の一員として、自分なりの目標をつくることができる

中学年：学級の一員として、自分の目標に向け行動することができる

高学年：学級の一員として、自分の目標に対し行動を振り返ることができる

入学式

感染対策を徹底した中で、令和3年度入学式を行いました。卒業式と同様の短縮日程でしたが、保護者や在校生に迎えられ、13名の新1年生が留寿都小学校に仲間入りしました。



1年生初めての給食

入学した週の金曜日、初めての給食を食べました。メニューは「しょうゆラーメン・牛乳・きんとんパイ・甘夏ゼリー和え」でした。お箸を使って、上手においしそうに食べることができました。



1年生を迎える会

全校児童が体育館に集まり、1年生を迎える会をしました。1年生の自己紹介（名前と好きな食べ物）や、5・6年生進行によるゲーム（だるまさんがころんだ・2択クイズ・川渡り）をして、交流を深めました。4年生からは、ひらがな・カタカナ表のプレゼントもあり、各学年が準備してきた活動をしっかり行うことができました。



傘の寄贈

今年も、喜茂別町の後志建設工業株式会社様から、1年生全員に、交通安全の願いを込めて黄色い安全傘をいただきました。感染症対策もあり、玄関先で校長先生が受け取りました。ありがとうございました。

よろしくお願ひします

- 土門 啓二（どもん けいじ）先生
- 宮崎 剛（みやざき つよし）先生
- 吉原 公美子（よしはら きみこ）先生

黒松内町教育委員会から
余市町立大川小学校から
京極町立京極小学校から「ことばとまな
びの教室」担当として、週1日勤務